

中国ろうきん友の会だより

第207号 2025年(令和7年)1月



HAPPY
NEW
YEAR
2025

「中国ろうきん友の会」の各地区役員・会員の皆さま、明けましておめでとうございます。

今年の冬は、インフルエンザの感染流行が注意喚起されており、皆さまには引き続き新型コロナウイルスとともに感染には気を付けていただくようお願いいたします。

さて、私たち「中国ろうきん友の会」は「ろうきん運動」の一翼を担って「友の会活動」を行っていますが、2024年6月の通常総会において、『友の会活動・ろうきん運動』の更なる発展を目指して」の考え方を決議し、これに基づいて各地区友の会のアンケートを実施しました。

そして、中国ろうきん友の会幹事会において、実施したアンケート結果について、①「中国ろうきん友の会、各地区友の会」において検討する課題、②「中国労金本部、エリア営業本部、各支店」へ要望する課題、③「会員（労働組合等）」との連携の課題、の3つに整理し、対応を話し合ってきたところです。今後、2025年4月の各県連絡会においてそれぞれの課題について情報を共有し、皆さんと「友の会活動」の発展に向け議論を行っていくこととしています。

これからも、会員(労働組合等)、中国労金(本部・エリア営業本部・支店)、中国ろうきん友の会(幹事会・51地区)の3つのセクションが連携をとりながら、それぞれの活力ある運動・活動をもとに、「友の会活動・ろうきん運動」発展のトライアングルを形成していくことが必要だと考えます。各地区ろうきん友の会の活動が前進するよう、皆様のご活躍を期待いたします。

結びに、各地区役員・会員の皆さま、そしてご家族の皆様が、ご健勝で幸多い年になることをご祈念申しあげ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

2025年1月1日

中国ろうきん友の会
会長 大崎 康弘





大竹地区ろうきん友の会報告

～わくわくグラウンドゴルフ大会開催！～

会長 中原 政樹

11月16日(土)三菱ケミカル(株)レイヨングラウンドでわくわくグラウンドゴルフ大会を開催しました。

毎年、晴海臨海公園で開催していましたが、開催時期が改修工事中であったため、今年度は場所を変更しての開催となりました。

週間天気予報では一時傘マークがついていたため、開催されるか不安視されていましたが、当日を迎えると雨は一切降らず、グラウンドの土の状態も、参加者のみなさんの表情も良好でした。

中原会長の挨拶に続き、参加者56名が10グループに分かれ熱戦を繰り広げました。2ラウンド合計38のハイスコアを出された二井原諫様が優勝されました。

表彰式では各賞の他に特別賞として抽選会を行いました。また、参加者全員にタマゴ1パックを配りました。協賛のろうきん大竹支店からはお菓子とあわせ金融商品のチラシを配り、会の方々に知っていただく取組みを実施しました。

スポーツの力というのは素晴らしいもので、初顔の方ともすぐに打ち解け笑顔で溢れる集いとなり、盛り上げをみせた1日となりました。



『いよいよ開幕！』



柴崎事務局長から競技説明



中原会長による挨拶



徳本支店長の挨拶、職員紹介



道具を取り出し準備



ナイスショットです！



ナイス笑顔です！

～気になる順位(結果)は！？～

優勝 二井原 諫さん(38 打)
準優勝 三上 博士さん(41 打)
3 位 米田 吾郎さん(42 打)
4 位 山田 和男さん(42 打)
5 位 今田 敬子さん(43 打)

～ホールインワン達成者！～

・桜井 和春さん ・田中 修さん
・中原 利枝さん ・二井原 諫さん
・米田 吾郎さん ・松村 優太さん

来年も皆様の参加をお待ちしております！

「柵原地区と津山地区」ろうきん友の会の合併に向けて

＝合同三役会議報告＝

報告者
事務局長 近藤 勝則

今年度に入り柵原地区ろうきん友の会より、津山地区ろうきん友の会との合併について協議する場を持ちたいとの意向が示されていきました。両事務局長と労金津山支店が調整を行い、合同三役会議を開催する運びとなりました。

合同三役会議は7月3日と8月26日の2回開催しました。その間、中国ろうきん友の会事務局とも相談をしながら協議を行いました。

以下、その結果を報告します。

合同三役会議出席者
両地区の会長、副会長、事務局長
ろうきん津山支店長と柵原担当職員

<柵原地区より経過説明>

柵原地区西山事務局長から今回の提起に至った経過の説明を受けました。

柵原地区ろうきん友の会は記録によると昭和61年（1986年）10月に結成総会をしています。当時は親睦バス旅行にあたり観光バス5台を出しているとの記録がありました。旧岡山労働金庫の時代であります。柵原鉦山（同和鉦業）の退職者を中心とした会員により旧柵原支店で活動をしてきました。2003年岡山労働金庫は合併して中国労働金庫となり、2008年には柵原支店も津山支店に統合されましたが、今日まで柵原地区ろうきん友の会として活動をしてきました。

しかし、近年は役員及び会員の高齢化と会員数の減少に合わせて交付金等収入も大きく減少してきている現状にあります。さらに、ここ数年の間に顧問（前会長）をはじめ役員が二人亡くなったり、病気による退任もあり役員の補充もままならない現状にあります。活動のメインである親睦バス旅行も、活動費の減少により今年度で最後にせざるを得ない状況に至りました。

本年6月に開催した役員会において、現状認識と今後の友の会の存続を考えて津山地区ろうきん友の会と一緒になることを前提に津山地区役員会と協議をすることを決定しました。また、総会を11月に親睦旅行と合わせて行い津山地区との合併を提案する予定です。

<協議開始と課題の整理>

両地区の共通認識を図り、以下の6点について課題を整理し協議を開始しました。

1. 「合併」という形態がよいかどうか。
2. 合併期日をいつにするか。
3. 柵原地区の財産についてどうするか。
4. 津山地区での決定手続きをどうするか。
5. 規約改正の必要があるかどうか。(名称をどうするか)
6. 労金での事務手続きは津山支店にて調べて報告を受ける。

<協議結果(合意内容)>

- 1 「合併」という形態がよいかどうか(合併の仕方は)
津山地区が柵原地区を「編入合併」することで合意した。
- 2 合併期日をいつにするか
2025年4月1日を合併期日とすることで合意した。
- 3 合併後の柵原地区の財産について
合併期日をもって全て津山地区ろうきん友の会に帰属することとし、4月1日以降に発生した収入、支出も津山地区が引き継ぐことで合意した。
- 4 津山地区での決定手続きをどうするか
両地区とも本件は総会決議が必要との認識は一致しており、津山地区は協議結果を役員会に報告、承認を得て臨時総会を開催することにした。
- 5 規約改正の必要があるかどうか(合併後の名称は)
規約は改正せず現行どおり「津山地区ろうきん友の会」で合意した。
ろうきんの発足当時の歴史を見てみると、岡山に最初の労働金庫が出来、次いで兵庫県にできている。岡山は消費生協が母体で発足し、兵庫は労働組合主導で発足と聞いている。その岡山でも玉野、柵原が労金誕生の地区と聞いている。歴史ある柵原地区であり今回の合併にあたって名称に「柵原」を残したほうがよいかどうか協議した。

6 労金での事務手続きは津山支店にて調べて報告を受ける

出資金の譲渡、会員の編入処理、預金口座処理があるが事務手続きについては日程に沿って適宜行い、特に問題となる点はないと報告を受けた。

7 合併後の津山地区友の会役員体制

合併理由の一つが役員のみ手がいないということでもあるが、柵原の活動を引き継ぎ意見反映していくためにも柵原地区から2名の選出を検討することで確認した。

<津山地区の臨時総会に向けて>

9月10日開催の第5回役員会において合同三役会議の協議内容を承認し、2025年2月13日（木）に臨時総会を開催することを決定しました。

以上

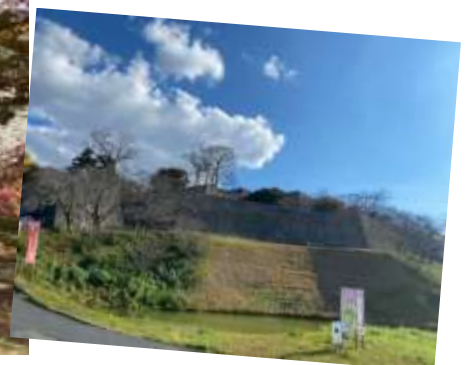
事務局雑記

カレンダーは11月になり、もうすぐ「冬至」を迎える季節になりました。

野山の紅葉は終わり、風が冷たくなってきました。

そんなある日、津山市の中心部にある「津山城（鶴山公園）」に行ってみました。

史跡散策もいいものですよ！



下関地区ろうきん友の会 活動報告

2024-2

秋の旅行を満喫しました！

2024年11月7日（木）、友の会親睦旅行を開催いたしました。福岡県宗像市に向けて会員34名が参加、天候にも恵まれ自然と会話も弾み、楽しい秋の1日を過ごすことができました。

昨年に引き続き、バスガイドは森副会長へ依頼したところ、快く引き受けていただきました。事前に、お一人での現地調査や、図書館等で観光地の歴史まで自己学習され、オリジナル冊子まで作っていただきました。加えて、年々進化するプロ顔負けのトーク術に、終始バスの中には笑い声が止むことはありませんでした。森副会長、本当にありがとうございました！来年もよろしくお祈りします！





玄界灘の美味しい海の幸に満足し、宗像大社では台湾や韓国などの海外客の多さにびっくりしました。そして、事務局長の御神（三上）様に守られ副会長のおま森様のありがたい名ガイドのお陰様で無事に楽しい一日のバス旅行でした。

下関地区ろうきん友の会

会長 宮下 芳治



次年度も、みなさんのご意見を伺いながら楽しい旅行を計画する予定です。今年は参加できなかった皆さんも、来年はぜひ参加ください！

なお、2月にはボウリング交流大会を予定していますので、そちらも是非よろしくお願いたします！

下関地区ろうきん友の会 活動報告

2024-3

2024 年もお世話になりました

2024 年も間もなく終わりを迎えようとしています。今年度第 2 回の役員会後に今年 1 年の振り返りも兼ねて反省会を行いました。

役員会では、先日の親睦旅行の総括や、次年度以降の旅程や運営方法について協議いたしました。また、昨年度に引き続き 2025 年 2 月 5 日（水）にボウリング交流大会を行うことが決定し、詳細についても協議いたしました。毎年、大変盛り上がる大会となりますので、奮ってご参加ください。

また今年度、下関地区ろうきん友の会会員も、新たに 14 名（2024 年 12 月 10 日時点）を迎え、総勢 278 名の構成員となりました。ご退職後もろうきんを利用することで、現役時代には触れ合うことがなかった方同士が、友の会の活動を通じて交流の輪を広げています。今後とも、会員同士が楽しく触れ合う機会創出のため、役員一同頑張りますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



2024 年 12 月 9 日撮影

山口地区ろうきん友の会活動報告

～ 大分県 中津市方面への旅 ～

会長 宮原 秀雄

11月26日(火)、山口地区ろうきん友の会親睦旅行を開催しました。

小雨が降る中、総勢48人は二台のバスに乗り込み、宮原会長より日頃のろうきん友の会活動に関する御礼のお言葉をいただき、大分県中津市方面へ出発しました。

中津市に入る前に「道の駅おこしかけ」で小休憩。地域に根付いた道の駅ならではの新鮮なお野菜そしてお土産を買い、参加者の顔に笑顔がこぼれます。

昼食時間は「和風味処鬼太郎」でくつろぎ、お料理は会席料理風の鱧料理と中津名物唐揚げを満喫しました。

二台のバスは中津城と合元寺に分かれて、地元ボランティアガイドさんの丁寧な説明に聞き入りました。日本三水城の一つである中津城は模擬城とよばれ、山口県の萩城をモデルに再現されたそうです。ご縁を感じる参加者もあり、ボランティアガイドさんの説明も熱が入ります。合元寺は、黒田官兵衛と姫路から中津に来た空誉上人が開山したお寺です。奮戦が行われ、壁の返り血が消えず赤壁に塗り替えたという伝説が有名です。境内には3つの願い事を聞き届けてくれる三願成就の地蔵尊があり、参加者はお参りしていました。

帰路で「道の駅しんよしとみ」とめかりSAに立ち寄り、思い出とお土産物をたっぷり満喫しました。

また、来年度の親睦旅行での再会を約束して散会となりました。



松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

そばうち体験教室 & 出雲神話研修会を開催

【総評】 <会場>は自然環境に恵まれ、駐車場も自由で良かった。<そばうち>は協力して仕上げることに意義を痛感。<語り部>は本で読むより実感があり良い企画。<昼食>は全員満足。

11月25日(月)午前、そばうち体験教室と出雲神話研修会を出雲かんべの里で会員26人と役員5人が参加して開催しました。これまではそばうち教室は、5年間ステックビルで開催していましたが、会場の変更と企画内容に改善の要望がありましたので、今年度はかんべの里で出雲神話を学ぶことを含めて開催、かんべの里のご好意により安く運営(会場費とそば粉代のみ、講師代は無料)できたので、終了後にはカレーライスを提供(かんべの里に一定の収入)しました。イベント時に食事の提供することは初めての対応です。今回、かんべの里でそばうち体験教室を開催するにあたって、3回担当者と戸谷事務局長が協議をしました。企画内容を快諾してもらい、運営することができました。なお、かんべの里は松江市教育委員会が管轄しており、公民館と同じような運営ですので、安く開催できました。(会場費1,000円)

《開催日程について》

9時	集合 受付場所は工芸館 (参加費の集金)
9時15分	開会あいさつ 日程の説明について 戸谷事務局長
9時20分	<第1部>「そばうち体験教室」 工芸館 講師 錦織 明館長 池尻 由香氏 指導員 森田 恵子 (そばうち研究会)
10時30分	休憩 民話館に移動(徒歩3分)
10時40分	<第2部>「出雲神話研修会」 民話館1階ホール その1 語り部 細田 多美子氏 その2 紙芝居 錦織館長 工芸館に移動(徒歩3分)
11時20分	昼食交流会 友の会報告「イベント開催と社会見学について」 報告者 戸谷事務局長
12時	閉会 アンケート提出・回収



《アンケート内容より》参加者の多くが同じような目線で感想を書いていました。(多数)

□会場と企画内容の変更について

- ・ステックに比較して遠いが、環境と自然に恵まれていて良いと思います。(多数)
- ・昨年、アンケートでかんべの里での開催を希望していたので、良かったです。
- ・車がないので、バスと徒歩で参加しました。何よりも天候に恵まれたことです。
- ・ステックは駐車が大変ですが、かんべの里は楽、無料で良かったです。(多数)
- ・かんべの里は、建物の雰囲気にも情緒があって良いと思います。

□そばうち体験教室

- ・そば粉の量が少なく、持ち帰りのそばが少なかったようです。(多数)
- ・毎年参加していますが、年1回の行事なのでいつまでも上達できません。(多数)
- ・テーブルごとに指導員が配置されていればなお良かったと思います。でも、援助しあって無事そばをうつことができました。仲間で和気藹々と行動することは良いと思います。
- ・初めてそばうちをしましたが、当初は簡単だと思っていたのですが、難しいと痛感しました。
- ・1組5人は多いと思います。最低でも3人であれば良いと思います。
(コメント/工芸館のテーブルは8ですので、1テーブルは多くせざるを得ません)
- ・初めてのそばうち教室への参加は6人、毎回参加している方は8人でした。
- ・来年度から和菓子教室とそばうち教室が隔年となるようですが、継続開催を希望します。

□出雲神話研修会

- ・語り部はマールでみていましたが、出雲には神話が沢山あることに痛感しました。
- ・紙芝居と自転車は昭和30年代にタイムスリップしたようでした。(多数)
- ・来年の朝ドラ放送の影響で、出雲地方の神話・民話が話題になりそうです。(多数)
- ・出雲弁を使った語り部は大変良かったです。(これでこっぼし・・・)
- ・神話と民話は本で読んで知っていましたが、肉声で聞いてとても感動しました。
- ・非日常の体験ができました。このようなイベントを今後も企画してもらいたいです。
- ・錦織館長の紙芝居は何回聞いても、親しみと良き時代の回顧感があります。

□食事

- ・とても美味しく戴きました。レストランでも家庭でもつくることはできません。(多数)
- ・あまりにも美味しいので、作り方のレシュピをもらえたらと思います。
(料理した方に依頼して、貰えたら参加者にレシュピを送付します)

□友の会報告 (一泊旅行の教訓と課題、イベント開催と社会見学の意味について)

- ・イベント計画で四十二浦を巡る散策はとても良い企画だと思います。意見と要望を上げるように準備しておきます。行政から評価されるようなイベントとなれば良いでしょう。
- ・毎回のイベント開催時に多彩な情報提供に喜んでいきます。情報の入手と整理は大変ですね。
- ・孤立しないように仲間との交流のためにイベントに参加しています。それに答えたイベントが次々と企画されていてとても助かっています。
- ・次年度のイベント計画に楽しみと期待感があります。仲間を誘い合って参加します。

【収支決算について】

- ・収入＝(参加費) 31, 000円 ・友の会負担金額 4, 000円
- ・支出＝(会場代) 1, 000円 (そば粉代) 6, 000円 (昼食代) 28, 000円

【2025年度そばうち体験教室について】

①そばうち体験教室を開催している地区

友の会便り2023年度と2024年度から標記のイベントを開催している地区は、隠岐地区と松江地区のみです。

②次年度以降のそばうち教室のあり方

2025年度からそばうち教室と和菓子教室は隔年開催とします。2025年度は和菓子教室、2026年度はそばうち教室として開催します。各教室を1本化することでイベント開催の見直し、縮小を図っていきます。

【そばうち体験教室 & 出雲神話研修会の写真あれこれ】



そばうち体験教室



紙芝居をしている錦織館長



語り部をしている細田氏



民話館前での集合写真

そばうち体験教室 & 出雲神話研修会の開催を終えて<総括>

1. 参加者の組織について

2023年度は20人で、2024年は31人と微増しました。42人の申し込みに対して11人の欠席（当日連絡なしの欠席3人）でした。かんべの里で実施の場合、定員が40人と分かりましたので、次年度は40人を目標にして開催します。過去最高は70人規模

2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
20人	40人	36人	22人	30人	51人
ステック	ステック	ステック	ステック	ステック	かんべの里

2. 企画・運営について

かんべの里で開催したので、紙芝居と語り部を企画しました。企画内容を新鮮に感動的に受け止めてもらうことができました。そばうち費用が昨年の半額程度で済むことが分かりましたので、参加者に昼食を提供、美味しいということでレシユピの要望がありました。

8年間の社会見学のイベントを振り返って／街なみ散策の総括より

年度 回数	社会見学をテーマとしたイベント内容
2017年⑤	高松の名所 丸亀城 大山農村公園（栗・梨・さつまいも）黒川温泉・湯布院
2018年⑤	西条酒蔵 竹原街なみ散策 神田りんご園 植田写真美術館 萩・長門の名所
2019年⑧	掛の街なみ散策（岡山県） 灘町・白潟町の街なみ散策 神庭の滝 森岡農園（ぶどう狩り）砂の美術館 天橋立 玄武洞 余部鉄橋
2020年③	松江城 小泉八雲記念館 美保関 ※新型コロナ感染の影響で、総会など8件のイベントを中止したので、該当のイベントは2件になりました。
2021年⑧	三瓶山（わさび田 埋没林）平田木綿街道 赤来高原りんご園 尾原ダム 玉峰山荘 奥出雲多根自然博物館 帝釈峡 尾関山公園
2022年⑫	和鋼博物館 富田城 温泉津街なみ散策 芋堀 万九千神社 一畑薬師寺 清掃活動 倉吉白壁土蔵 奥津溪谷 勝山街なみ散策 神田りんご園 いちご園
2023年⑧	三次ワイナリー 島根半島・加賀（ジオパーク）大根島洞窟 米子城跡地 清水寺 津山城 岡山後楽園 宍道湖清掃活動
2024年⑬	サントリー工場 奥出雲旧居 加納美術館 あわび・なまこ養殖場 一畑薬師寺 出雲大社 島根ワイナリー 美保関神社・ジオパーク 人と動物未来センター 地熱発電所 青山剛昌ふるさと記念館 神田りんご園 高知県・坂本竜馬記念館
2025年⑨	山陰中央新報見学 出雲空港見学 しめ縄作り見学 荒神谷遺跡見学 アクアス見学 石見神楽見学 姫路城見学 地産地消の支援 四十二浦見学

マスコミ情報のデータから友の会活動のあり方を検証する取組事例について

====単身高齢世帯が2050年に多数の県で2割超になることについて====

65歳以上の単身高齢世帯が、2050年に32道府県で世帯総数の2割を超える見通しであることが12日、厚生労働省の国立人口問題研究所の推計で分かりました。同研究所は、1970年代前半に生まれた団塊ジュニア世代の未婚率が高いこととライフスタイルの変化で子どもと孫と同居する高齢者が減っていること等が要因であると分析しています。

調査の推計は5年に1回実施されており、今回は20年の国勢調査を基に、50年までの30年間について分析されています。推計によると、単身高齢世帯は50年におよそ1084万世帯と20年に比べて5割近く増加、世帯総数に占める割合は20年の13.2%から20.6%まで上昇しました。

＜調査結果を踏まえて友の会の問題意識と対応指針(案)について＞

松江地区ろうきん友の会の会員数は、1,250人で女性が6割超、70歳以上も7割を超えており、夫婦会員は80組程度（実際参加は30組程度）となっています。こうした状況のもと、会員の高齢化の進展、60歳～65歳の会員の減少が顕著、女性中心のイベント参加（一泊旅行68%が女性）が近年目立っています。また、高齢のために死亡も多く、夫婦会員であった方が単身世帯となっていることも目立ちます。（毎年20人前後）

○会員とイベント参加の減少は、金庫からの利用配当金と友の会からの交付金に大きな影響があります。会員の大幅な減少はなんとしても歯止めをかける必要があります。

○仲間づくりのために、孤立感を防止していくためにはどうしても会員を増加して、いきいきとして活動が求められています。夫婦会員を拡大していくため、雇用延長により、会員拡大が困難になっていることとイベント参加者が減少していることに対して具体的な対策が必要です。

岡山西地区ろうきん友の会だより

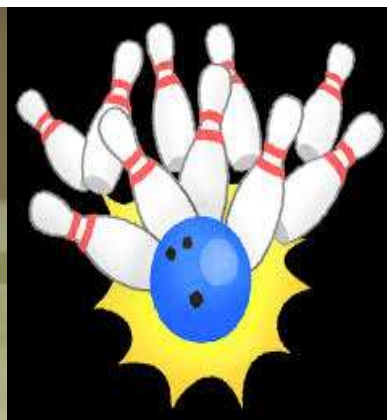
第3回ボウリング交流会

恒例になりつつある「ボウリング交流会」の3回目を開催

会 長 片山 英雄

11月27日（水）、岡山フェアレーンボウリング場で開催しました。

当日は腕に自信のある？会員13人が集まり、2ゲーム平均・女性は1ゲーム10ポイントのハンデキャップでいざスタート！！



幸先よく一投目ストライク 🖐️ Kさん



佐藤支店長 さすがが一番若い！



今年入会のMさん ナイススペア

店長は年齢制限？にかかり最高得点でも賞品辞退されました。



表彰式

優勝	難波事務局長	五位	小野田さん
準優勝	武南さん	七位	片山会長
三位	玉櫛さん	BB賞	植木さん

三次地区ろうきん友の会

北九州と宗像大社への1泊旅行の感想

日程 2024年11月12日(火)～13日(水)
参加者人数 25人 (男11人 女14人)
参加費 1人35000円 (3人部屋) 2人部屋 (夫婦) の場合は37000円 (10名利用)

旅程表

旅程表 1日目 11月12日火曜日			旅程表 2日目 11月13日水曜日		
	到着	出発		到着	出発
三次市発(市内巡回)	7:00		亀の井ホテル玄界灘		8:30
三次東IC		7:40	宗像大社辺津宮	9:20	10:30
下関カモンワーフ昼食	11:25	12:20	旧門司税関など自由散策	11:55	13:10
TOTOミュージアム	13:00	14:10	レストラン三井倶楽部昼食	13:15	14:10
松本清張記念館	14:20	15:20	門司港IC	14:20	
小倉城・小倉城庭園	15:25	16:30	三次東IC	18:00	
亀の井ホテル玄界灘	17:15		三次市着(市内巡回)	18:10	18:40



TS 天候にも恵まれ和やかな楽しい旅行をさせて頂きました ホテルの夕食では友人が注文した梅酒がピンク色のお洒落な梅酒で中居さんによると芦屋で作った特別なブランド酒と話され その話題で周りの方との会話もはずみ笑いのあるより楽しい夕食でした

2日目の昼食の鯛のあらだきはとても美味しかったです

役員の皆様 色々お世話して頂いて感謝です ありがとうございます

よっちゃん いいお天気のもと楽しい旅行でした 初めて行く所ばかりで良かったです 下関で降りたのは初めてでした。松本清張記念館は偉業に感心するばかり 小倉城も近くにあり エレベーターで5階まで上がれて良かったです

ホテルは夕日が海へ沈むところを見れました 宗像大社は今回の旅行で初めて知りました 門司の散策では湾とレトロな雰囲気がありました 食事もおいしく頂きました 元気に行って帰って来られました 役員さん 旅行会社 皆さん ありがとうございます

買い物大好きさん 2日間晴天に恵まれ最高の旅になり喜んでおります。良い思い出ができました お世話になりました

川太郎くん TOTOミュージアムの歴史は驚くばかりでした 当たり前のように毎日お世話になっています 人という動物は進化を求め続けてきているんです

小倉市立松本清張記念館は、大変良かったです！半世紀位前でしたか、「砂の器」の映画を三次文化会館で見ました とても感動した映画でした 現在松本清張作家がご存命なら「黒い霧」と言う言葉が間違いなく流行語大賞になっていると思います

小倉城は、立派な石垣に囲まれてスタイリッシュなお城で素敵でした 特にエレベーター完備が最高でした 企画担当者の皆様 いつもありがとうございます



宗像大社

ダルちゃんにゃんこ 労金友の会の1泊旅行に初めて夫婦で参加させていただきました お天気も良くて君田観光さんの大型バスでゆったりでき 運転手さん 添乗員さんの配慮にとっても楽しい旅となりました

松本清張記念館等、色々な所へ連れて行っていただきありがとうございました 役員の皆様 本当にお世話になりありがとうございました



TOTOミュージアム

無名 とても良い天候に恵まれて楽しい旅でした。久しぶりに大きな笑い声に包まれて・・・

門司港の散策 レトロな雰囲気 三井倶楽部のランチも最高！！ 役員の皆様 参加された皆様 ありがとうございました



小倉城・松本清張記念館の配置図

とみちゃん 北九州には50年振りに来ました 天候も良く本当に旅行日よりでしたね 楽しい2日間を過ごすことができました いつまで来られるかわかりませんがお誘いがあるまで参加させていただきたいと思います 門司の町は良かったですね 又来たいです

色々ご心配おかけしています お世話係の方に感謝したいと思います。ありがとうございました 添乗員さん 運転手さん ありがとうございます

北九州と宗像大社への1泊旅行写真集

TOTO での集合写真



TOTOミュージアム

TOTO 最高級バス

トイレ付バイク



お城と鳥居を同時に写す



ホテルでの夕食



日本海に沈む夕日が見れる



宗像大社で集合写真



門司港の三井倶楽部で昼食



レストラン三井倶楽部

岩国地区ろうきん友の会活動報告

「趣味の会『寄せ植え教室』」開催



2024年12月4日（水）、34名の会員参加のもと、趣味の会恒例の「寄せ植え教室」をろうきん岩国支店の会議室で開催しました。

今年も多くの方の参加希望があり、2部制にて実施しました。また、昨年に引き続き、有限会社くにきよ園芸にご協力いただき、スタッフとしてご指導いただきました。

スタッフの方のアドバイスを受けながら、参加者のみなさんがそれぞれ想いのつまった寄せ植えをつくり、大変喜んでいただきました。次年度も、みなさんに喜んでいただけるような取組みを検討していきたいと思えます。



寄せ植え
体験中





2024年度 東広島竹原地区友の会 第5回役員会開催

研修会と社会見学の実施を決定

会長 岩本 喜寿

東広島竹原地区ろうきん友の会は、12月3日（火）に2024年度第5回役員会を開催し、2024年度最後に残った行事の内容を決定しました。

今年度から、明確に「遊ぶ、学ぶ、動く、貢献する」を掲げた当地区友の会が2024年通常総会に提案した行事は6つの行事です。“遊ぶ”日帰り旅行、“学ぶ”研修会、“遊び学ぶ”社会見学、“動く”パークゴルフ、そして“貢献する”クリーンボランティアは海辺と山辺の2回です。

極暑の夏を避け、9月26日の「クリーンボランティア」（竹原市的場海水浴場）をかわきりに、10月31日に「奥出雲日帰りバス旅行」、11月21日に「親睦パークゴルフ交流大会」と続けざまに実施してきました。山辺のクリーンボランティアは、年度明けの4月～5月を予定しているため、2024年度内の行事は「研修会」と「社会見学」です。

研修会については、2024年4月にスタートした「相続土地の不動産登記の義務化（10万円以下の過料付き）」、「相続人申告登記の新設」、2023年4月に開始された「相続土地国庫帰属制度」など、不動産登記法の施行（1899年6月）以来の大変革が押し寄せている相続不動産の登記について研修会を実施することとしました。

相続登記が義務でなかった時代から大きく発想を転換する必要があることから、当地区友の会の全会員は言うに及ばず、西条支店の他の団体会員にも広く参加を呼びかけることとし、そのためにより多くの参加者を収容できる東広島市芸術文化ホール「くらら」を予約しました。（2025年1月20日開催）

社会見学は、総会時に提案した当初の3候補先が人数などの関係でことごとく断念せざるを得ない中で、新たに3候補先を選考し今次の役員会で検討しました。その結果、満場一致でE p o c合同会社（呉市下蒲刈町）の「くれえ海老養殖」を決定しました。貸切バスで、見学先のほか上蒲刈島、下蒲刈島をめぐる予定です。（2025年3月）



下松地区ろうきん友の会報告

(趣味に関する講座)

しめ縄リースワークショップ



会長 上崎 清正

趣味に関する講座『しめ縄リースワークショップ教室』を2024年12月5日(水)、一部 12時～14時10名・二部 14時～16時 各10名の参加で中国労金庫下松支店2階会議室で開催しました。労金下松小野支店長挨拶、講師金谷昌栄先生の紹介後教室に移り、正月のしめ縄を枯れない花、葉、木の実、リボン、水引等、飾りを自分が好きなように選び、自分のオリジナル作品を作ることができました。



講師

Flower Salon
Mille Fleurs
金谷 昌栄



先生の説明後、どれにしようかな？
オリジナルしめ縄材料選び



先生の指導を受け熱心に作品づくり



参加者と先生が、素晴らしい出来上がりの作品を前に笑顔で集合写真



参加者と先生が、素晴らしい出来上がりの作品を前に笑顔で集合写真

友の会 山形 照美幹事

今年で2回目になります。女性参加の講座で皆様楽しみにしていました。

しめ縄リースワークショップ教室は、初めてでとまどいでしたが、講師の金谷先生の優しく判りやすい説明で楽しく作業ができました。

作り方は、土台となるリング又はストレート型に、枯れない草花、飾り等をグルーガン（熱を利用して樹脂を溶かし接着する）で自分なりに飾り付ける簡単で楽しい工程でした。

最初は緊張したけれど、出来上がりはとても綺麗で、可愛いリースができ、皆様喜んで持ち帰られました。

雲南地区ろうきん友の会報告

2024 年度がスタート！！第1回役員会開催！

【 会長:多根 章生 】

2024年5月7日(火)、今年度の雲南地区ろうきん友の会の活動が、実質的にスタートとなる役員会を、全員の出席のもとで開催しました。

役員会では、4月17日に役員会開催に向けての事務局会議を行ない、そこで協議・確認したことを役員会で 2023年度の活動報告、決算報告、監査報告をして承認いただいたのちに 2024年度の活動計画(案)・予算(案)について提案・了承を得たことで、総会にて取り計らうこととなりました。

【 事務局長:小林 寿朗 】



長島次長着任のあいさつ



役員会の様子



2024年度 雲南地区ろうきん友の会 活動計画 (案)

- 2024年度雲南地区ろうきん友の会総会兼日帰りバス旅行
日 時： 7月5日 (金)
行き先： 奥方面 (大和ミュージアム・てつのかじら館)

- 健康教室 (年3回開催)

- 第1回 7月25日 (木) 健脚度測定<サンワーク木次>
第2回 11月 8日 (金) ウォーキング<さくらおろち湖周辺>
第3回 3月 6日 (木) 骨密度測定・室内運動<サンワーク木次>

- グラウンドゴルフ大会 9月24日 (火) 開催 グリーンヒルさとう (奥出雲町)

- 研修会・文化教室

- ①特殊詐欺 (投資・振込詐欺等) 消費者センター
- ②防災セミナー 日本赤十字社
(開催日時・場所等については今後検討します)

- 役員会、事務局会議 (適宜)

2024年度 雲南地区ろうきん友の会収支予算書 (案)

科目	2024年度予算額	2023年度予算額	差引増減	備考
繰越金	173,732	250,121	▲ 76,389	
交付金	390,000	439,000	▲ 49,000	利用配当金・助成金
負担金	302,000	270,000	▲ 32,000	小旅行 GG大会 健康教室
雑収入	268	879	▲ 611	出資配当金 預金利子
合計	866,000	960,000	▲ 94,000	

科目	2024年度予算額	2023年度予算額	差引増減	備考
会議費	80,000	100,000	▲ 20,000	総会 役員会等
活動費	600,000	600,000	0	小旅行 GG大会 健康教室
事務費	40,000	60,000	▲ 20,000	活動案内
予備費	146,000	200,000	▲ 54,000	
合計	866,000	960,000	▲ 94,000	

2024年度 役員体制

(2023年4月～2025年3月)

役職名	氏名	フリガナ	住所	任務
会長	多根 章生	タネ アキオ	雲南市木次町	
副会長	出雲 孝治	シュツ コウジ	雲南市木次町	会長補佐・会計
事務局長	小林 寿朗	コハヤシ シロウ	奥出雲町	事務局対応
幹事	川西 雅恵	カニシ マチエ	雲南市木次町	
幹事	妹尾 富徳	セノ トミノ	雲南市三刀屋町	
幹事	加納 昂	カノウ コウ	雲南市三刀屋町	
幹事	廣澤 寿志	ヒロサワ ヒロシ	雲南市三刀屋町	
幹事	恩田 正樹	オンダ マチキ	雲南市木次町	
監事	宇田川 一徳	ウダガワ カスミ	雲南市木次町	
監事	岩田 正恵	イワタ マチエ	雲南市大東町	

雲南地区ろうきん友の会報告

「2024 年度総会」および「日帰りバス旅行」開催案内を発送！

【 会長:多根 章生 】

総会の開催兼日帰りバス旅行の実施が、2024年5月7日(火)の役員会で了承を得ました。それを受けて、367 名の全会員に宛てて、【総会議案書】と【日帰りバス旅行】の案内文書を発送しました。

多くの方々のご参加と当日の天候に恵まれることを祈っています。

【 事務局長:小林 寿朗 】

雲南地区ろうきん友の会 総会次第

- 1.開会あいさつ・・・雲南地区ろうきん友の会 (多根会長)
- 2.来賓あいさつ・・・中国労働金庫雲南支店 (松井支店長)

【議 事】

1. 第1号議案 2023年度活動報告
2. 第2号議案 2023年度収支決算報告並びに監査報告
3. 第3号議案 2024年度活動計画 (案)
4. 第4号議案 2024年度収支予算 (案)
5. その他

雲南地区ろうきん友の会
会員数 367名 (2024年3月31日現在)

総会兼日帰りバス旅行「旅程表」

7月5日(金)

JR木次駅前(発) 8:00 ~ (三刀屋木次IC) ~ 道の駅高野 8:30~8:40 ~ 道の駅世羅 9:30~9:40

尾道JCT ~ 大和ミュージアム・てつにくじら館 11:20~12:20 ~ 海軍さんの料亭五月荘 12:30~13:30
【総会・昼食】

音戸大橋 ~ おんど観光文化会館うずしお 13:50~14:10 ~ 高麗JCT ~ 尾道JCT

道の駅世羅 15:40~15:50 ~ 道の駅高野 16:40~16:50 ~ (三刀屋木次IC) ~ JR木次駅前(着) 17:30頃(着)

●出発の15分前にはお集まりください。



役員による発送作業のようす

雲南地区ろうきん友の会報告

2024 年度【総会兼日帰りバス旅行】



～大和ミュージアム・てつのくじら館・音戸大橋～

【 会長:多根 章生 】

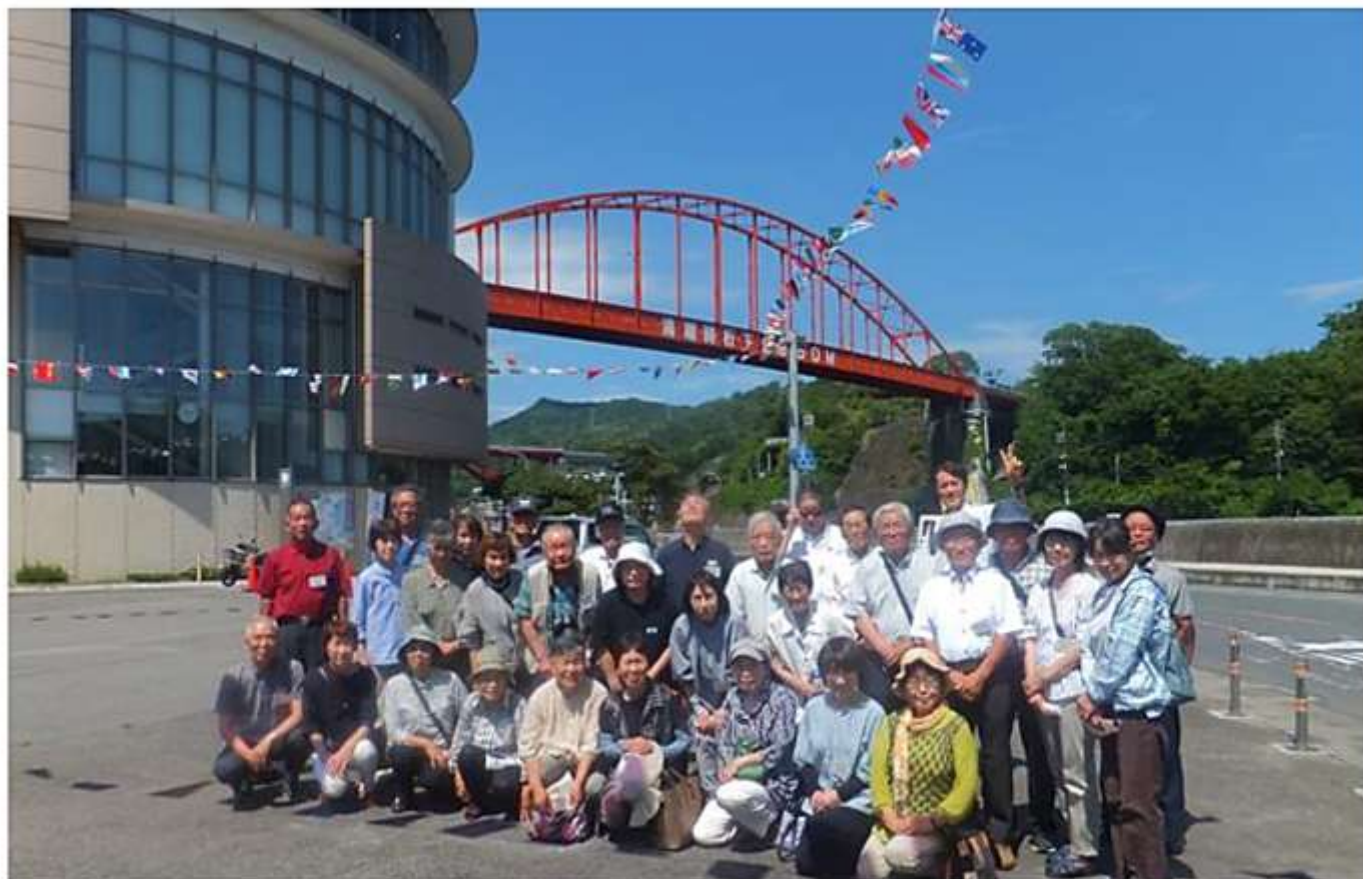
2024年7月5日(金)、呉方面へ総会を兼ねた日帰りバス旅行を実施しました。総会会場の確保が難しいということもあり、バスの車中での総会となりました。開会にあたり、多根会長より挨拶、来賓のろうきん雲南支店の松井支店長に挨拶をいただきました。議事に入ると、2023年度の活動報告・収支決算報告・監査報告、続いて2024年度の活動計画(案)・収支予算(案)について提案し、質疑もなく、いずれも承認をいただきました。

当日は天候には恵まれたものの、その日の広島の最高気温は34.1℃の予報。呉地区もそれなりに気温が上昇していたと思われ、会場移動の際も、汗だくで大変でした。

大和ミュージアムでは、参加者は資料を見ながら「平和の大切さ」を認識して、「戦争はやっちゃんかんよね！」の声が聞かれ、誰もが共感したことと思います。

帰路の途中、音戸大橋をバックに記念撮影📷、車窓から“ろうきん呉支店”を見つけると、車内は大喜び♪午前8時出発～夕方6時20分帰着のスケジュールでしたが、体調を崩す方もおらず、無事に終えることができました。

【 事務局長:小林 寿朗 】



2024年7月5日のいちにち



懇談会



大和ミュージアム



てつのくじら館



☆ 会員獲得運動
友人・知人を誘って
行事に参加しよう!!

ろうきん友の会



玉野地区

玉野地区便り (第82号)
2024年11月28日発行
発行責任者 : 難波 薫

～ 諸会議 行事 ～ ☆ ◎第7回三役会 1月8日(水)【労金玉野支店】
【行事案内】 ◎拡大幹事会 12月4日(水)【三井E&S玉クラブ】
◎初詣祈願バス旅行 1月22日(水)「淡路島七福神 護国寺布袋尊・智禅寺弁財天」

秋のバス旅行



十一月二十日(水)「秋色に染まる秘境三段峡溪谷めぐりと三次ワイナリー」の、日帰り旅行を百四名が参加して行いました。
紅葉は異常気象のため見られず残念でしたが、オゾンがたっぷいの溪谷の散策が楽しめました。
「三好ワイナリー」でお肉と海鮮のバーベキューの風食・ワインの試飲、そして特産物のお土産の爆買いを堪能しました。
帰路は「道の駅世羅」で特産物お漬物を購入した後に、友の会からのお土産「三次産コシヒカリとレモン広島菜」を買って帰路に着きました。



【秘境三段峡の紅葉見られず?残念!】



【上から1・2・3号車の記念写真!】



【三段峡の看板でハイパチリ!】



【オゾンたっぷいの遊歩道!】



【シンギスカンとワインのお味は!】



【特産ワインの試飲は美味しい!】



【お土産爆買い!】

萩地区ろうきん友の会

2024年度第5回役員会を開催

会長 西村 正夫

2024年12月6日（金）、萩支店会議室において今年度第5回目の役員会を開催しました。

今回は、次の6項目を議題としました。

- ① 2024年度活動の振り返り
- ② 総会の開催時間など改善事項
- ③ 日帰り旅行の反省および次年度計画
- ④ グラウンド・ゴルフ大会の意見交換
- ⑤ 役員の退任に伴う補充新役員の人選
- ⑥ 役員の日当など活動費の支給について

検討内容及び決定事項等は、次の通り。

- ① 年間予定どおり実施が出来、次年度も継続して計画実施する。
- ② 開催時間を今までの午後からの開始を午前からに変更して午前中に終了とする。
- ③ 日帰り旅行は、会員からも好評につき次年度も計画実施することとする。
- ④ グラウンド・ゴルフは来年で10年目を迎えるので記念大会としたい。
- ⑤ 役員の退任に伴う補充役員を男性、女性各1名としたい。
- ⑥ 役員会出席者に1,500円支給する。今までの活動の感謝と今後の活躍を込めて

役員会終了後、引き続き親睦会(忘年会)を新役員予定者も参加して行い和やかな役員交流となりました。

(大野 博文 記)



備中地区ろうきん友の会報告

「2024年度の活動と決算報告、そして懇親」

会長 門瀬 邦夫

2024年12月13日(金)14時から備中支店会議室にて「備中地区ろうきん友の会幹事会」を、18時からは労金職員さんとの意見交換会と懇親会を居酒屋「はくび」で開催した。

幹事会では、まず門瀬会長が「今年は長いような、短いような1年だった。皆さんの協力のおかげで予定していた活動ができた。労金さんからも色々ご支援をいただき、お礼申し上げます。この後、夜の部を予定していますので、忌憚のない意見交換の場にしていただきたい」と挨拶。次に太田支店長より「今年は、支店での新企画“GG家族体験会”に会長、事務局長のお手伝いを頂きお礼申しあげます」と挨拶された。会議には5名の役員と前半、支店長と次長に出席を頂き、今年の活動の報告とそれぞれのイベント毎の決算報告、11月末日までの仮決算を報告。

次年度の活動予定については、場所を変えての総会や、GGでなく旅行とセットにできないか等の意見が出されたが、送迎付き企画でないとバス代が高くなり、個人負担が多くなるなどの話も出て、結論は出なかった。会員が減る一方なので、会員資格の緩和が検討できないかなどの意見も出された。

懇親会は、役員4名、職員4名の8名が参加。労金職員さんと役員との意見交換、話が弾んだ頃、役員には知らされてなかった「サプライズクイズ大会」が始まった。これは若い職員さんの企画で、今年の1年を表す漢字「金」にまつわる問題が数問だったが、賞品も準備され、場は大いに盛り上がった。正解率の良かった人から表彰が行なわれ、楽しかった会もお開きとなった。

(報告者)事務局長 真壁 雅樹



2024 年度幹事会



意見交換・懇親会参加メンバー



「金」にまつわるクイズを出題する朝野職員（左）

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

2025年度イベント計画の『基調&具体的対応方針』を決定

12月12日に開催した第7回役員会で、標記の件について協議・確認しました。具体的なイベント計画を今後、関係団体と協議を行い、最終決定して、2月25日に会員に通達資料として送付します。

《基調》……………イベント開催の考え方とは/3項目の内容を前提条件・包含して開催

- ①友の会「会則の実現」を図ることにあります。会員相互の親睦と交流、会員の文化・教養を高めること、経済的向上と生活・福祉の安定を図ることが目的です。
- ②「SDGs推進」にイベント開催が貢献していくことにあります。その内容は、すべての人に健康と福祉 ジェンダー平等 住み続けられるまちづくり パートナシップ 貧困をなくすことです。SDGsの3要素の内「社会的包摂」を目標らにしたイベント開催を目標として、友の会の役割発揮を鮮明にします。
- ③イベント開催が「社会と地域との関わり」を密にしていきます。イベント開催の中に観光地を楽しむだけでなく、社会見学・工場見学・ボランティア活動の活動と島根県の歴史と文化を学んでいきます。特に街なみ散策は、「島根県の魅力再発見」と位置づけます。

《具体的な対応指針》……………イベント開催にあたっての個別対応・実践課題とは

- ①イベント参加費を安価としていくために、総会&日帰り旅行と秋の街なみ散策は「松江市旅行補助金」を有効活用します。参加予者は550人を目標とします。(490人)
- ②バスを利用するイベント参加費は開催通知時仮の金額、当日に確定金額の「二段階通知方式」とします。一泊旅行は金額が多額のために口座振込扱いとします。なお、キャンセル料が発生するイベントは、バスを利用するイベントと食事を伴うイベントとします。
- ③再雇用者会員に参加できる環境として、「土曜日開催」のイベントを企画します。
- ④「参加定員」に制限を設定しているイベントは、返信用封筒の申込順とします。それ以外のイベントは「参加規模」として参加者の人数制限をしていません。
- ⑤参加にあたっては、夫婦・仲間で誘い合って申し込みされることを要請・期待します。イベント参加「皆勤賞制度」を設定して、該当者を表彰します。
- ⑥イベント開催数は前年対比で2件減らして10件としますが、内容の充実を図ります。
- ⑦酷暑対策として7月中旬から9月中旬、年末繁忙期の12月、年度末のため2月と3月はイベント開催を見送りとします。
- ⑧友の会活動とイベント開催の改善・充実を図るためにアンケートを実施します。
- ⑨イベント参加失念防止・期日管理対策として「友の会ハンドブック」を作成・送付します。
- ⑩イベント開催時に「各種情報提供」を行い、日常生活に役立ててもらいます。

【予定している10件のイベント計画について】

○総会&日帰り旅行 ○春・秋の街なみ散策 ○一泊旅行 ○会員のためになる教室3回
○夏・秋の講演会&コンサートの集い ○ろうきん感謝の集い&講演会 (6テーマの10件)



2024年12月
会長 山本 務

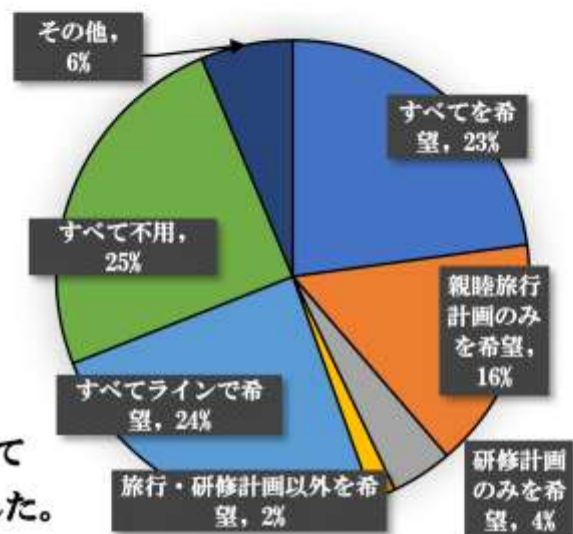
「意向調査」 = 情報発信等の在り方結果

1,000人を超える会員への諸行事の案内や返信に係る経費は「会」の財政運営に大きな課題であります。このため「会員」への行事計画の情報発信方法等について「意向調査」を実施しました。その項目と回答結果は次の通りです。

発信情報について

- ① すべてを希望
- ② 親睦旅行計画のみを希望
- ③ 研修計画のみを希望
- ④ 旅行・研修計画以外を希望
- ⑤ すべてラインで希望
- ⑥ すべて不用
- ⑦ その他

回答の結果、25%の方から「情報はすべて必要ない。」との会員の意向も示されました。



情報提供の意向について

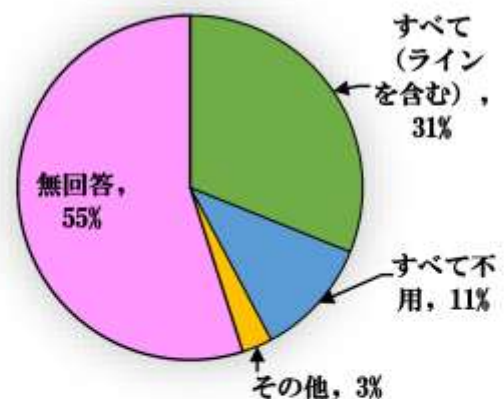
情報の発信方法は「電子媒体」による回答が3割を超え、「デジタル化」は高齢者にも相当浸透していることが伺えました。

一方で「紙媒体」については

- ① 継続しても欲しい
- ② 確実に安心できる
- ③ 「スマホ」を持っていない、LINEが使えない。

など、「スマホ弱者」からの意見・要望も寄せられました。

今回の「情報発信等の在り方」結果をさらに検証するとともに、電子媒体の利便性に相反してSNSなどによる情報漏洩は大きな社会問題にもなっていることから、役員会でしっかり議論し、より確かな「友の会」への信頼の確保と期待に応えられるよう努めます。



光地区ろうきん友の会会報

2024年11月号

会長 市来 健之助

光地区ろうきん友の会では、11月8日（金）に恒例の日帰り親睦旅行「下関・長府・小野田方面」を実施いたしました。下松支店の小野支店長と松村職員に帯同していただき総勢20名の参加となりました。今回の旅行はお買い物、グルメ（ふぐ刺し豪華ランチ）、庭園散策と農作物の収穫体験をメインとしました。旅行の冒頭、市来会長より一層の充実と旅行の安全に留意していただきたいと挨拶されました。

行程表

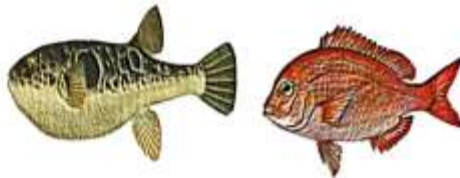
中国ろうきん友の会ホームページ
<https://rokin-tomonokai.jp/>



光市内	徳山東IC	美東SA(休憩)	下関IC	カモンワーフ・唐戸市場(お買い物)	
8:30		9:25	9:40	10:30	11:30
海峡ビューしものせき<昼食：馬関御膳>			長府庭園(毛利藩家老屋敷)		
11:45			13:00 13:20 14:10		
花の海・収穫体験(じゃがいも又は生ピーナッツ又はさつまいも)			遊王K		
14:40			16:00		
佐波川SA(休憩)		徳山東IC	光市内		
16:40		16:55	17:40		



カモンワーフ・唐戸市場



最初の観光地は、唐戸市場でお目当ての食材の購入や昼食前の別腹にての寿司やふぐ味噌汁等を楽しみました。お土産には近くのカモンワーフが最適でした。

唐戸市場はふぐはもちろんのこと、タイやハマチの市場としても有名です。地方卸売市場としては全国的にも珍しい販売形態を行う市場です。農産物の直売所もあり、漁業者や農業者が軒を並べて販売しています。また、あらゆる食材を取り揃えた「総合食料品センター」としての役割も果たしており、季節を織り成す食材で活況を呈しています。

現在は、毎週末と祝日に「活いき馬関街（ばかんがい）」を開催中です。この「馬関街」は魚食普及を目的に魚を楽しんで食べてもらうための飲食イベントとして開催しており、旬の魚をリーズナブルに買い求められるほか、多数の海鮮屋台が出店し、出来立ての魚料理を味わ

える目にも舌にも楽しいイベントとなっています。

ところで「フグといえば下関」とよく言われますが、実は下関で漁獲される量はごく僅かです。下関がフグの本場とされるのは、日本全国からフグがこの地に集まるからです。

下関はフグに特化した仲卸業者や加工業者の一大集積地になっており、他のどの地域よりも目利きを含めた専門業者が圧倒的に多く、競り落とした後にフグのストレスをとるため休ませる活水水槽などの設備も充実しています。除毒加工処理をする「身欠き」の技術も非常に高く、フグに関して下関は、信頼感と流通技術で優位性を持っています。

実際、山口県内ではスーパーなどに日常的にフグ刺し（養殖・天然トタフグ）やフグの身（トラフグ、カナトフグ、サバフグ）が置かれています。

また、下関など西日本では、フグの事を濁らずに「ふく」と呼ぶ場合が多いようです。これは、フグが「不遇」に繋がり、フクが「福」につながるからなどと諸説あります。若年層は普通にフグと発音することも多いようです。

さらに、ふぐは縄文時代から食されていましたが、豊臣秀吉の治世に、ふぐ毒による中毒死が続出したため「河豚食禁止令」が出されたといわれています。

解禁されたのは初代内閣総理大臣の伊藤博文公が下関に訪問したのがきっかけです。宿泊所でもあった春帆楼（後に、ふぐ料理の公許第一号店となりました）が、魚が取れず打ち首覚悟で禁制だったふぐを御膳に出したところ、ふぐを食べた伊藤博文公は感嘆し、明治21年（1888年）に山口県令（知事）に働きかけてふく食が解禁されました。ふく食解禁136年となります。

馬関御膳

関門海峡を見下ろす火の山の中腹にある海峡ビューしものせきにて食事をしました。「ふぐ刺し」にご当地グルメの「瓦そば」を堪能しました。兵士のアイディアにヒントを得た下関（豊浦町の郷土料理で、川棚温泉のホテルや旅館を中心に広まっています）を代表する麺料理！です。そばとお肉を一緒に炒めたものを麺つゆにつけて食べるというスタイルです。正式にはそばを本当に瓦で焼くのですが、家庭ではホットプレートやフライパンを使った料理方法です。紅葉おろしや錦糸玉子を散らせば、彩りも楽しめます。



「ふぐ酒」も美味しかったです。



長府庭園

次の観光地の長府庭園は長府毛利藩（長府支藩）の家老格であった西運長（にしゆきなが）の屋敷跡で小高い山を背にした池泉回遊式庭園で、約31,000平米の敷地には池を中心に書院・茶屋・あずまやが残され、かつての静かなたたずまいが今日まで残されており、四季折々の庭園美が楽しめます。

園内には蔵が点在しており、一の蔵では1階が下関の銘菓や小物を扱う売店、2階では市内で活躍されている作家さんの作品を展示即売しております。二の蔵は鯨資料展示室、三の蔵はギャラリーとなっています。

また長府庭園は「孫文運」というハス（夜明けとともに咲き始め、早朝に満開となり、午後再び閉じます。2、3日繰り返す、4日目には、すべての花弁を落として花托となります）が花を咲かせる

ことでも知られています。これは下関において海運業で財を成した田中隆に対して、支援されていた孫文（中華民国の政治家・革命家）から贈られたもので、ハス博士の大賀一郎氏が育成して発芽したものです。7月中旬から8月にかけて、白地に淡いピンクの花をつけます。



花の海

最後の観光地は、「季節を楽しむ毎日」を提案する西日本最大級の総合園芸農園！の「花の海」です。春はいちご狩りを楽しみ、夏はひまわり、秋はコスモスを愛で季節ごとに旬の野菜や花を楽しめます。

真っ青なネモフィラや黄色に輝くひまわりが大地いっぱいに広がる光景は、まさに「花の海」です。苗売り場で花苗も販売しているので、お土産として購入して、自宅に花を植えても素敵です。

さつまいもやブルーベリーなど、季節に応じた野菜や果物の収穫体験も人気です。今回の旅行では「さつまいも」でした（ピーナッツを期待されていた方もいらっしたのですがなんと残念でした）。なんと袋に詰め放題でした。

レストランや花の海で作られた果物を使った贅沢なスイーツやアツアツのピザなどもあったのですが今回は時間の関係でバスです。しかし野菜を販売する直売所や、オリジナルのお土産を販売する売店を利用される方も多くおられました。



副会長挨拶

副会長より旅行の閉めの挨拶で次回の旅行は人数を結集して大型バスでゆっくりと旅行したいので、大いに参加を募ってほしいと呼びかけられました。

【編集後記】

小野支店長、松村さん 旅行に帯同していただき大変ありがとうございました。

いつもユニークな商品と解説付きのビンゴ大会を大変楽しみにしております。次年度もよろしくお願ひします。

〈参考〉

長州藩には岩国藩、長府藩、徳山藩、清末藩の4つの支藩が存在します。長府藩は、現在の山口県下関市長府にありました。長門府中藩ともいわれています。須原屋武鑑の居城・在所表記では当初は長門長府で、宝暦年中より長門府中に改称されました。藩庁は柳崎城（長府城、長府陣屋）に置かれていました。

編集責任者 事務局長 山下雅敏

鳥取地区ろうきん友の会 バスツアー開催

(シャインマスカット狩り 食べ放題・湯郷温泉街散策)

会長 山田 敏明

2024年10月7日(月)鳥取地区ろうきん友の会バスツアーを開催しました。

今回の旅は「朝の出発時間が早過ぎる」「バスの移動時間が長すぎる」等の声を参考に、今まであまり行ったことがなく楽しめる場所を日ノ丸観光トラベルに提案してもらうよう相談した結果、秋の味覚が楽しめる「シャインマスカット狩り食べ放題・湯郷温泉街散策」で募集をかけました。

参加者は80名で、ろうきん鳥取支店から2名の添乗員をしていただきました。

当日は少し雨模様でした。旅程は鳥取駅出発が9時といつもより2時間程度ゆっくりでした。休憩を挟みながら、昼食は西の屋湯郷店で「松茸のせいろ蒸しご飯・松茸すき焼き・松茸土瓶蒸し・松茸茶碗蒸し」の松茸御膳をいただきました。

その後湯郷温泉街に行き、「現代玩具博物館・オルゴール夢館」「てつどう模型館&レトロおもちゃ館」「あの日のおもちゃ箱昭和館」「湯郷鷺温泉館」の4カ所を2時間余の自由時間を使って散策しました。

私たちの子供の頃のおもちゃ、自分達の子供に遊ばせていたおもちゃなど懐かしいものが一杯に溢れていました。

湯郷温泉街の見所として「からくり時計」があります。三歩太郎=さんぶたろう伝説=さんぽで京都まで行った巨人伝説のからくり時計があり、丁度いい時間でからくり時計が開いたり閉じたりするところが見えました。

温泉に入ってじっくりと温まり、その後にオルゴール館でうっとりとその音色に癒されました。

メインのマスカット狩り食べ放題の美作農園に着いた頃には雨脚も弱まりました。40分間の食べ放題、気合は入ったはずですが、昼食の松茸御膳は美味しかったので完食したため、元を採れるほど食べ切れたかどうか？

マスカットは袋がけしてあり中身が見えないため、房を切って袋を破るまではどんなものが入っているのかわからない状態です。

食べてみれば甘いつ！大粒っ！しっかりとした味で満足でした。帰りにお土産のピオーネやマスカットを購入しました。

友の会とろうきんから、一緒に旅行に行くお友達やお客様をご紹介いただくお願いをし、来年もお元気でおいでできるようと締めくくりとしました。



童心に帰る山田会長



中四国最大級の鉄道模型のジオラマ



「三歩太郎」のお出まし～！



湯郷鷺温泉館でまったり。



昼食の「松茸御膳」



まずは腹ごしらえ。

【昼食；西の屋湯郷店】



【シャインマスカット食べ放題；美作農園】



シャインマスカット「取ったぞー！」



「お味も最高よ！！」

鳥取地区ろうきん友の会 ボウリング大会開催

会長 山田 敏明

2024年12月4日（水）鳥取地区ろうきん友の会ボウリング大会を鳥取スターボウルで開催しました。

ボウリングは鳥取地区ろうきん友の会では初めてのイベントでした。募集要項は9月発送の旅行案内と同時にグラウンドゴルフとボウリングの開催案内を行いました。友の会では初めての開催で準備が不案内な中、野坂副会長が取り仕切っていただき開催に至りました。感謝いたします。

昔は職場の懇親会などでもボウリングはよく行われており、ろうきん友の会の会員の皆さんも経験者ない方はないくらいですが、近年では何年振りという方がほとんどでした。ただ中にはマイボール、マイシューズ持参しての往年のボーラーもいらっしゃいました。

木曾副会長から「今年度初めての取り組みのボウリングですが、40名近くのご参加をいただきました。今後も新しい取り組みを考えながら多くの会員の皆様にご参加いただけるイベントを考えていきます。多くの賞品を準備しています。怪我のないよう楽しんでください。」との挨拶に続き、鳥取支店磯江支店長からも激励の挨拶と始球式をしていただきました。

参加者は39人となりました。内訳は女性18人、男性21人。女性には15ポイントのハンディキャップをつけました。練習ボールでの試しがありましたが、グラウンドゴルフやゴルフと違って、久々に持ったボールが重たいこと！これは明日には腕が痛くなるだろうと覚悟して臨みました。

私自身のことですが、1投目、2投目ともに左に外れガター。ようやく2回目に入って初めて真っ直ぐに行き5本ほど倒れました。

皆さん「こんなに難しかったかなあ。」「真っ直ぐいかんがなあ。」隣のレーンでは投球後滑って転ぶ人あり、ストライクやスペアが出る度に歓声が上がっていました。

優勝は2ゲームトータル293ピンで大原勇さんの優勝でした。幹事の吉田孝博さんが準優勝、3位野坂副会長での結果となりました。

表彰式では順位賞の発表を楽しみに待ちました。参加賞は人気の「もう言葉にできない」の美味しいパンと「マクドナルドハンバーガー」を持ち帰っていただき終了しました。

今年のイベントはこれで終了となりました。

ご協力いただきました、参加者、幹事の皆さん大変ありがとうございました。



木曾副会長より開会挨拶



第1回目の記念大会 39名が参加



磯江支店長より激励の挨拶
(大会にもオープン参加いただきました)





果たして行く末はいかに！？



控えめに「Vサイン」



セーフ？！



綺麗なフォーム、決まっています！



やっと出ましたストライク！木曾副会長





いつもハッスル！幹事の福田さん



キュートな野坂副会長



同伴者のストライクを喜ぶ福田さん



思わず踊りたくなります！





優勝の大原さん
おめでとうございます！



R ろうきん

相続 Web セミナー



年金
手帳

■講師 税理士 高橋 大祐 氏

たかはし だいすけ

学習院大学経済学部卒業。
税理士法人HOP副所長・相続診断協会法務
税務員として相続対策、中小企業支援、事業
承継を専門に活動中。

視聴
無料

申込み
不要

開催日時 2025 1/30 (木) 17:30~18:15

開催方法▶ YouTubeによる配信

視聴方法については、裏面をご覧ください。

● 見逃し配信 ●

1/31 (金)~2/28 (金)

テーマ
1

何からはじめる?

生前の準備



テーマ
2

分かりやすく解説!

遺言書の書き方



テーマ
3

円満相続のポイント!

相続税・争族対策



2025年1月30日（木）開催

相続 Web セミナー 視聴方法

当セミナーは、YouTube を利用して配信します。以下の URL に直接アクセスすることで、お手持ちのパソコン、スマートフォン、タブレットで視聴することが可能です。

当日は17時20分からセミナールームを開室します。セミナーの開催時間は17時30分～18時15分です。

また、セミナー内容の見逃し配信も行いますので、併せてご活用ください。

▶当日参加用の URL

<https://youtube.com/live/JI5NqKPTdgY>



※上記 URL に直接アクセスしてください。

※通信費はお客様負担となります。

▶セミナー終了後にアンケートを実施いたしますので、ご協力の程お願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/19xXZojdoy8mnZTsIijQ8ng35c6rgBcpTGTajhDGR1BE>



※本アンケートは Google フォームのアンケート機能（無記名）を利用いたします。

<見逃し配信の視聴方法>（※当日の視聴方法ではありません）

公開期間：2025年1月31日（金）～2月28日（金）

★当日のセミナーを YouTube で限定公開にて配信します。

なお、視聴 URL は「当日参加用の URL」と同じです。

※当日配信、見逃し配信ともに限定公開となりますので、視聴用 URL の第三者への交付はご遠慮ください。

〈ろうきん〉の全国ネットワーク問合わせ一覧

金庫名	TEL	登録金融機関番号
北海道労働金庫	0120-510-926	北海道財務局長(登金)第38号
東北労働金庫	0120-1919-62	東北財務局長(登金)第68号 (青森・岩手・秋田・山形・宮城・福島)
中央労働金庫	0120-86-6956	関東財務局長(登金)第259号 (茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨)
新潟県労働金庫	0120-191-880	関東財務局長(登金)第267号
長野県労働金庫	0120-606-150	関東財務局長(登金)第268号
静岡県労働金庫	0120-609-123	東海財務局長(登金)第72号
北陸労働金庫	0120-3939-41	北陸財務局長(登金)第36号 (富山・石川・福井)

金庫名	TEL	登録金融機関番号
東海労働金庫	0120-226-616	東海財務局長(登金)第70号 (愛知・岐阜・三重)
近畿労働金庫	0120-191-968	近畿財務局長(登金)第90号 (滋賀・奈良・京都・大阪・和歌山・兵庫)
中国労働金庫	0120-86-3760	中国財務局長(登金)第53号 (鳥取・島根・岡山・広島・山口)
四国労働金庫	0120-505-690	四国財務局長(登金)第26号 (徳島・香川・愛媛・高知)
九州労働金庫	0120-796-210	福岡財務支局長(登金)第39号 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
沖縄県労働金庫	0120-602-040	沖縄総合事務局長(登金)第8号

2024年度 新規加入申込書件数

2024年12月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	49	松江	11	岡山	13	広島	36	山口	16
倉吉	39	隠岐	1	岡山東	17	広島南	0	柳井	9
米子	32	安来	36	備前	3	三次	14	岩国	6
		出雲	21	玉野	15	庄原	6	下松	5
		大田	10	岡山西	17	広島東	17	光	5
		浜田	15	倉敷	25	大竹	12	徳山	31
		江津	1	柵原	3	呉	32	防府	11
		益田	7	津山	50	三原	11	宇部	18
		雲南	10	備中	11	因島	8	美祢	1
				児島	2	尾道	16	小野田	4
				水島	19	福山	22	下関	20
						府中	31	長門	6
						広島西	17	萩	12
						東広島竹原	51		
						鋼管町	17		
県合計	120	県合計	112	県合計	175	県合計	290	県合計	144
							51地区 総合計		841

2024年度 友の会だより投稿件数

2024年12月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	6	松江	19	岡山		広島	2	山口	1
倉吉	7	隠岐	4	岡山東		広島南	3	柳井	3
米子	3	安来	2	備前	1	三次	3	岩国	2
		出雲	2	玉野	7	庄原	1	下松	6
		大田	5	岡山西	3	広島東		光	4
		浜田	2	倉敷	4	大竹	2	徳山	
		江津	2	柵原	1	呉		防府	1
		益田	3	津山	3	三原	2	宇部	
		雲南	4	備中	4	因島	4	美祢	
				児島	1	尾道	4	小野田	
				水島	2	福山	8	下関	3
						府中		長門	1
						広島西	2	萩	4
						東広島竹原	8		
						鋼管町	1		
県合計	16	県合計	43	県合計	26	県合計	40	県合計	25
							51地区 総合計		150

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。
友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。

事務局からのお知らせ

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！

「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発 行 ★

中 国 ろ う き ん 友 の 会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp